



National Institute of Technology, Toyama College



15歳からのカレッジライフ

たかまさ ともじ
校長 賞雅 寛而

入学生諸君は入学後2カ月余りが過ぎましたが、本校、富山高等専門学校
の生活はいかがでしょう？ 高専は、よりよい教育を受けた研究を
行う場ですが、知識を学ぶだけでなく、社会に出てからの自分の判断・選
択力を養う場すなわちカレッジです。社会の問題は、物理や数学などのよ
うにあらかじめ正解が一つだけある問題ばかりではありません。むしろ
「正解がたくさんある問題」がほとんどであり、このような問題に対して適
切な優先順位をつけ最も適切な正解を選択するためには、全体を俯瞰し、
多面的に物事を判断する力が不可欠です。判断力を養うには、無駄や失敗
を恐れずに幅広く挑戦しなければ得られない己の経験がまず必要です。
また適切な選択判断力を持つためには、自分の知識・経験だけでなく第
三者的アドバイスが必要ですので、信頼できる先生・仲間とのコミュニケー
ションネットワークを自ら構築していかなければなりません。このコミュニ
ケーションネットワークの形成の場としては、授業だけでなく、クラブ活動
やサークル活動が、また寮に入る学生には寮の共同生活があります。学生
諸君には、人との出会い、他者とのコミュニケーション、そして共同体験を
大切にして、本校の恵まれた環境の中で、社会に出てからはなかなかで
きない経験にチャレンジするカレッジライフを過ごし、幅広く物事を判断で
きる人間に大きく成長していただくことを心から願っています。

平成29年度富山高等専門学校入学式



- 01 校長からのメッセージ
- 02 平成29年度入学式
- 03 副校長・教務主事からのメッセージ
- 04 担任からのメッセージ・新入生の言葉
- 06 専攻科
- 07 留学生一覧／創立50周年・創基110周年のまとめ
- 08 学生会・学生寮
- 10 新任教員紹介・学級担任一覧・役職者一覧
- 11 NEWS&TOPICS / 学生相談室
- 12 オープンキャンパス／今後の行事予定

平成29年度 入学式

Entrance Ceremony



校歌斉唱

平成29年度新入生数

302名が新たな一歩を踏み出す

平成29年4月6日(木)、平成29年度入学式をオーバード・ホールにおいて挙行了ました。式では、来賓、教職員、保護者が見守る中、本科生(6学科)251名、留学生(本科3年次編入)3名、専攻科生(3専攻)48名、計302名が新たな一歩を踏み出しました。入学者の名前が一人ずつ読み上げられ、賞雅寛而校長から入学許可が宣言されました。

賞雅校長から「人との出会い、他者とのコミュニケーション、そして共同体験を大切に、本校の恵まれた環境の中で、青春を謳歌しながら、幅広く物事に挑戦して大きく成長することを心から願っています」と式辞が述べら

れました。

続いて新入生を代表し、電子情報工学科の今井英さんが、「高専でしか学べない専門的な知識や実践的な授業を通しての技術を身につけ、世界に羽ばたく社会人になるために、目標を持って日々の学習に取り組んでいきたい」と、またエコデザイン工学専攻の跡治慎也さんが、「本科で身につけた基礎学力を深めると同時に、社会に大きく貢献できる人材になれるよう、精一杯研究に励み経験を積み、富山高等専門学校の新歴史をつくるために、日々精進し続けることを誓います」とそれぞれ力強く誓いの言葉を述べました。

本科新入生	251名
機械システム工学科	42名
電気制御システム工学科	43名
物質化学工学科	40名
電子情報工学科	43名
国際ビジネス学科	43名
商船学科	40名
外国人留学生(学科3年次へ)	3名
機械システム工学科	1名
物質化学工学科	1名
国際ビジネス学科	1名
専攻科新入生	48名
エコデザイン工学専攻	34名
制御情報システム工学専攻	10名
国際ビジネス学専攻	4名



校長式辞



本科代表 電子情報工学科
今井英さん



専攻科代表 エコデザイン工学専攻
跡治慎也さん



本郷キャンパス
副校長
寺西 恒宣



「自然」と遊び、 「自然」から学ぶ

医薬工など様々な分野で、「ネイチャー・テクノロジー」が注目されています。蚊やカタツムリをヒントにした「刺されても痛くない注射針」や「汚れにくいタイル」など、その原理を聞いてみると「アッ、そういうことだったんだ」と。

そこで、これまで「あたりまえ」と思っていた自然(自然現象)を、改めて「なぜ?」と考え、さらに「何かに応用できないか!」とまで考えることを皆さんに勧めます。それは、いま、創造性豊かでエンジニアリング・デザイン能力に優れた実践的技術者が国際的に求められているからです。「なぜ?」からスタートし「応用」を考えることは、新たに発見した現象のメカニズムを科学的言語により論理的に記述・法則化し、さらにそれらを持続可能な社会づくりに応用する実践力を育むことにつながります。高専での学びは、その橋渡しとなるでしょう。

「自然」のもつ「やさしさ」や「厳しさ」、「思いやり」、「ありがたさ」なども合わせ、皆さんが、大いに「自然と遊び、自然から学ぶ」ことを願っています。

射水キャンパス
副校長
水谷 淳之介



本校の財産

今年の3月に本校で定年を迎えられた林事務部長が退職の挨拶で、「この学校に赴任してまず素晴らしいと感じたことは、学生がいつも大きな声で挨拶してくれることです」と言われました。これまでにいくつもの学校に勤務された部長からのこの言葉に、私はこの学校を本当に誇らしく思いました。同時に「挨拶」はこんなにも人の心に響いて印象を与えるものなのかと、改めてその凄さを感じました。

最近は何の学校でも「グローバル教育」が合言葉のように言われる時代ですが、一方では若者の「いじめ」や「引きこもり」が社会問題になっています。身近な人とコミュニケーションがとれなくて、グローバルもヘチマもないでしょう。コミュニケーション能力とは、決して気の合った仲間とおしゃべりする能力ではありません。時には自分に好意的でない人ともコミュニケーションをとらなければ社会では通用しません。そのためにはおそらくどこの国でも、明るく挨拶する習慣がトラブルを未然に防ぐ第一歩ではないかと思えます。

林部長に言われて気がついた本校の財産である「元気な挨拶」を、いつまでもしっかり受け継いでもらいたいと願っています。

本郷キャンパス
教務主事
柴田 博司



自分磨きのために チャレンジ

新しい学年が始まってしばらく経ちました。そろそろ集中力が切れかけている学生もいることかと思えます。1年間続けて集中し続けることは難しいことかもしれません。

ところで、皆さんは授業のために学校に何日来るのか数えてみたことがありますか? 高専の半期の授業は、試験を含めて1科目16回あります。これが毎週5日分ありますから、単純計算すると半期で80日登校することになります。1年間では160日になります。

1年の半分だけ授業に集中するのだと思えば、少しは気が楽になるでしょうか。1年の残り半分は休みになるわけですが、ぜひ自分磨きのためにチャレンジしてみたいものです。もちろん勉強してもよいと思います。

射水キャンパス
教務主事
塚田 章



高専生のレベル

先日うれしいことがありました。全国から専門分野の方が参加する研究会で本研究室の学生が発表しました。模範となる発表として、国立大学や有名私立大の博士・修士10名の中から本学生が断トツで選ばれました。懇親会では、「うちの大学院に送ってよ」(何人かの先生は真剣に、その他はその流れで)とのお誘いに、「もう就職が内定しているので」と断りつつ、高専の自慢をしたい気持ちで一杯でした。

改革という名の下にいくつもの教育論が高専を取り巻いていますが、このような学生の成長をみると、我々のやっていることは間違っていないと確信できます。皆さんも高専生活で確実に成長します。我々の役目はそれを後押しすることなのです。

担任からのメッセージ



新入生を迎えて思うこと

昔と違い、今の新入生の多くはスマートフォンを持って入学してきます。スマホは便利なのですが、その反面、時間の使い方や友人との付き合い方に大きな影響を及ぼします。スマホとの適切な距離感を学ぶことは、今の学生にとって一番重要なスキルなのかもしれません。スマホ依存、あなたは大丈夫ですか？



自分探しはまず行動から

就活の時期、「自分探し」という言葉をよく聞く。皆さんはどのようにして自分を探すのだろう。心の中にいくら深く潜っても自分は見つからない。人や社会との関わりの中で人は育てられていくのだ。高専時代、様々なことに挑戦し、いろいろな人と関わろう。悩むより先に行動しよう。5年後どんな自分に出会えるか、楽しみではないか。



シーマンシップ

商船学科へ、ようこそ。船を動かす仕事は、とても責任の重い特別な仕事です。船員(シーマン)たちはみんな、きびきびした、きちんとした、がまんぶよい人たちばかりです。このような船員たちの特別な資質を「シーマンシップ」といいます。皆さんも、この「シーマンシップ」を身につけることを目指して、がんばりましょう。



可能性の扉

高専は一人一人の夢や希望を実現していけるところです。入学時に心に誓った想いをどうか忘れず、大切に育てていってください。自分自らが行動し、可能性の扉を一つずつ開いていきましょう。長い5年間の高専生活へスムーズに離陸し安定飛行になるようお手伝いをしたいと思っています。



夢への一步

入学してから多くの発見や体験をし、少しずつ「高専生」になっていることでしょう。さて、皆さんは夢や目標をもっていますか？ 成し遂げたいことがあるから、その何かを見つけないから高専へ一歩進んだことと思います。夢や目標を見失わず、仲間との交流や学問の追求といった楽しみを原動力に、日々歩み続けることを願っています。



かけがえのない時間

今君達の眼前に広がる5年間は、珠玉の如くかけがえのない時間です。一人一人が充実した学生生活を修めるべく努力してほしいと願います。漫然と過ごすことなく、常に新たな好奇心と探求心を喚起し、能動的にいろいろな活動に取り組むことで、5年後、成長した姿を堂々と見せてもらえることを期待しています。



感謝

「生きとりゃあ、はあな一んもいりゃせん」とは、被爆地広島での戦争経験者であった祖母の言葉です。高専での生活、よいことも悪いことも、「生かされた上で起こっている」ことを忘れてはなりません。この世のすべて、当たり前なことなど何もないのです。「生かされていることに感謝」して、しっかりとサイの角の様に自立し、孤立を恐れず歩んでいってください。

本郷キャンパス 1年担任

	機械システム工学科	電気制御システム工学科	物質化学工学科
担任	○河原 治	山腰 等	森田 康文
副担任	田尻 智紀	佐藤 圭祐	山岸 正和

○: 学年代表

射水キャンパス 1年担任

	電子情報工学科	国際ビジネス学科	商船学科
担任	林 直人	塩見 浩介	向瀬 紀一郎
副担任	○岡部 寛子	松原 義弘	篠島 司郎

○: 学年代表

新入生の言葉

本郷キャンパス

機械システム工学科
1年

丹羽 想



入学して

この学校に入学して約2カ月、僕は様々なことを学んだような気がします。例えば、寮生活の難しさや厳しさ、学校生活の楽しさなどです。高専にははとてく個性豊かな先生、先輩や同級生がたくさんいます。この人たちと高専5年間を過ごせることが楽しみです。勉強も寮生活も部活も人間関係も、すべてががんばって過ごしていきたいと思います。

射水キャンパス

電子情報工学科
1年

萩中 七海



楽しい高専生活

念願だった高専に入学し、毎日楽しく充実した生活を送っています。90分授業が長く、習う内容が専門的で大変だと感じることもありますが、先生方のサポートがあり、個性あふれる授業はとて面白いです。私は陸上競技部ですばらしい先生、先輩、仲間に出会えました。人との出会いを大切に、感謝の気持ちを忘れず自分自身を磨き活動し、充実した最高の環境で学び、5年間で自分を大きく成長させていきたいです。

本郷キャンパス

電気制御システム工学科
1年

草 孝祐



自分の夢を形に

高専生になってから少し経って、僕は充実した学校生活を送っています。初めは高専の特徴である90分授業が大変だと感じました。しかし今は、専門的な知識をじっくり学ぶために必要な時間だと思います。僕は高専という恵まれた環境の中で、自分の夢を形にし、それを掴む原動力を育みたいと思います。

射水キャンパス

国際ビジネス学科
1年

山口 夏七葉



夢を叶えるために

私は外国語を使い国際的に活躍できる人になりたいと思い高専に入学しました。入学時は戸惑いや不安が多くありましたが徐々に慣れ、楽しく充実した日々を送っています。高専は他校と比べ自由な反面、自己責任となるため、人間的にも大きく成長できると感じています。私はこれからの5年間、自分の夢を叶えるため日々努力していきます。

本郷キャンパス

物質化学工学科
1年

水上 紗綾



夢を叶える

高専に入学した今、私はとても充実した生活を送っています。授業は90分と長く、勉強が大変だと感じることもあります。クラスのみならず互いに教え合いながら日々がんばっています。この高専は夢を叶えるには最高の場所だと思うので、クラスの皆で助け合いながらそれぞれの目標に向かって努力していきたいです。

射水キャンパス

商船学科
1年

松本 莉空



One for all. All for one.

商船学科生として生活していく中で僕たちは、人としてまた船乗りとして多くのことを学んでいます。一度に受ける授業の90分間は、教官のおもしろいギャグを交えつつ丁寧かつ迅速に行われています。僕ら商船学科1年全員一人として欠けることなく5年半しっかりと学び、立派な船乗りになってみせます。

新入生合宿研修



合宿研修に参加した1年生



校長先生あいさつ



クラス紹介



七宝焼体験



アーチェリー体験



カヌー体験

専攻科

本郷キャンパス



本郷キャンパス
専攻科長・
副専攻科長(本郷)
高田 英治

新入生を迎えて

専攻科入学生の皆さん、専攻科を
進路として選んでいただきありがとう
ございます。我々は何となくぼんやり
と生活してしまうことがあります、
私を含め多くの年寄が若い時の不勉
強を後悔しています。常に将来を意識
し、学習、研究に真摯に取り組んで
ください。皆さんの生活が有意義なも
のとなるよう、我々教職員もサポート
します。

射水キャンパス



射水キャンパス
副専攻科長(射水)
阿蘇 司

探求!

専攻科は学びたいという気持ちに
応えられる場です。受け身にならずに
積極的に自分の将来を作り上げるた
めの2年間を過ごしてください。そのた
めに、インターンシップや学会での研
究発表など、専攻科が提供するサー
ビスを十分に活用してください。自分
で計画し達成していく、人生で貴重
な2年間となるように教職員も応援
します。



本郷キャンパス
エコデザイン工学専攻
1年
安井 康平

入学してこれから

私は専攻科修了後に大学院進学を
考えています。専攻科は2年間と短
い、奮励努力という言葉の通り、学
習と研究に加え、大学院入試の勉強
にも一生懸命取り組もうと思います。
また、海外インターンシップや課外活
動などにも積極的に取り組み、自分
の能力を伸ばし、社会に出て活躍で
きるように成長したいと思います。

これからの抱負

専攻科生になり2カ月が経ちまし
た。本科や大学とは異なり少人数な
ので意見の共有や議論ができ、より
深い授業を受けています。私は夏休
みに1カ月の「野村證券」のインター
ンシップに、九州大学や上智大学な
どの学生らと参加します。社会の厳
しさを感じながら多様な人と関わり
、実りある経験にしたいと思います。

専攻科スケジュール

■エコデザイン工学専攻・制御情報システム工学専攻・国際ビジネス学専攻

1年生	
4月	入学式・健康診断
6月	TOEIC IP試験
8月頃	インターンシップ
10月頃	キャリア支援教室(*)
12月頃	進学に向けた大学説明会
1月	企業研究会(*)
2年生	
9月	学位申請:学修総まとめ 科目履修計画書提出
1月	特別研究発表会
2月	特別研究報告書提出 学位申請:修得単位および 学修総まとめ科目成果の要旨提出
3月	修了式

*日程未定

■海事システム工学専攻

1年生	
10月	入学式・健康診断
	TOEIC IP試験
4月頃	キャリア支援教室
6月頃	進学に向けた大学説明会
2年生	
4月	学位申請:学修総まとめ 科目履修計画書提出
7月	特別研究発表会
8月	特別研究報告書提出 学位申請:修得単位および 学修総まとめ科目成果の要旨提出
9月	修了式

海外インターンシップ

専攻科1年次に海外インターンシッ
プを実施しています。



留学生一覧

長期留学生

学科	氏名	出身
本郷 機械システム工学科5年 機械システム工学科5年 機械システム工学科4年 機械システム工学科3年 物質化学工学科5年 物質化学工学科4年 物質化学工学科4年 物質化学工学科4年 物質化学工学科3年 電子情報工学科5年 電子情報工学科4年 国際ビジネス学科3年	イザ マイサラ ビンティシャムスディン モハマト イマン ファウジ グレス ステベラ ジョジ ムハマド ウザイル ルシャイディ ビン カイルル ザミール ハルビン サティア ムルティ スライカ ビンティ モハメド ラザリ ナンスリー イマヌイル ヌルファズリヤナ ビンティ ヤハヤ フー ジュー ハリン ハプアーラッチ タイ テッピー 張 靖雯	マレーシア インドネシア マレーシア マレーシア マレーシア マレーシア マレーシア マレーシア ラオス スリランカ カンボジア 中国

短期留学生

学科	氏名	出身
本郷 機械システム工学科 機械システム工学科 電気制御システム工学科 電気制御システム工学科 電気制御システム工学科 物質化学工学科 物質化学工学科 物質化学工学科 物質化学工学科 電子情報工学科 電子情報工学科 電子情報工学科 国際ビジネス学科 国際ビジネス学科 国際ビジネス学科 国際ビジネス学科 商船学科	ARTCHARIKA SIRIPHITHAKYOTHIN NAPHON KOMOLMIS LAVENEISHYAN MOGAN SUWITA TANGSUPAJARUNNUKUL VINCENT TOK NATNICHA RITMUN PIMPETCH KRONGKRACHANG VARINTR TAECHACHAIORNPOJ FANG YOONG FOO KHAIRUL MOHAMED SUPACHA CHUEABOONCHAI CHEEWITA PHROSWANG DANUSORN THAWIENG LADDHAPHOL CHANSANGAVEJ NUTCHAYA DUMRICHOP NUTCHA BUTBUREE	タイ タイ シンガポール タイ シンガポール タイ タイ タイ タイ シンガポール シンガポール タイ タイ タイ タイ タイ タイ タイ

創立50周年・創基110周年のまとめ

校長特別補佐 **西田 均**

平成27年において、前身である「富山工業高等専門学校(昭和39年4月設置)」は設置後51年、「富山商船高等専門学校(昭和42年6月設置)」は新湊町立新湊甲種商船学校(明治39年7月創立)から創基109年に至っております。これを機に平成27年10月5日に「創立50周年・創基110周年記念式典・記念講演会」を挙行了しました。記念式典には本校と関係の深い国内外の関係者、教職員、並びに学生等約1,700名が参加しました。引き続き、10月8日まで、海外協定校7機関の学長等や技術振興会企業の皆様を招いて、「学生向け国際セミナー」や「産学連携に関する国際セミナー」などの記念事業を開催しております。また、これに先立ち、平成26年からグローバル人材育成基金や学生の教育・研究の支援等のための募金(寄付金)の募集を行いました。募金件数は1,044件で、総額2,292万円になっております。平成29年3月7日には、募金を活用して、記念モニュメント時計台を各キャンパスに設置したところです。



記念式典



記念モニュメント時計台



学生会

本郷キャンパス

学生主事

川淵 浩之



学生諸君へ

高専は高専であって、高校ではない。規則がきつい高校とは違う。なぜ？ 学生を信頼しているからです(生徒ではない)。その分、自由？ 自分だけの自由でなく、他の学生の自由も。そこで規則。規則に書かれてないこと全てがOKではない。行間を読む力、想像力など「考える力」が必要(創意・創造)。なりたいたい自分になるために、他人に迷惑をかけない規則を自ら作り、コツコツと努力を(自主・自律、共存・共生)。①言われなくても気づく②言われて気づく③言われても気づかない。どのタイプになりたいですか？



AED研修



環境美化活動



消費生活講座

本郷キャンパス

学生会長
機械システム工学科4年

松坂 拓郎



新入生を迎えて

新入生の皆さんは、この学校に慣れてきたところではないでしょうか。

ぜひ、在学中に、たくさんの人と出会い、様々な価値観に触れ、自分の中に秘められた可能性を広げてほしいです。この学校には、そのための機会とタイミングがたくさんあります。多くの学生の、眠っているチャンスを掘り起こし、可能性を広げるお手伝いをできればと思います。

学生会スケジュール

4月	対面式 第1回あいさつ運動 クラブ・同好会活動紹介 評議会・委員会 合同球技大会
5月	合同球技大会 第1回環境美化活動
6月	北陸地区高専体育大会壮行会
7月	北陸地区高専体育大会
8月	全国高専体育大会壮行会
10月	第2回あいさつ運動 全国高専大会報告会 ロボコン東海北陸地区大会応援
11月	第2回環境美化活動 高専祭(志峰祭)
12月	学生総会・学生会長選挙
1月	第3回あいさつ運動
2月	学生会誌「わかたけ」発行
3月	合同リーダー研修会

平成29年度学生会執行部

役職	クラス	氏名	役職	クラス	氏名
会長	4M	松坂 拓郎	副会長	4C	中川 舞美
副会長	4C	笹川 奈津美	副会長	4M	大川 航平
	4M	柳原 浩介		3C	上野 夢実
総務局 局長	4C	笹川 奈津美	風紀局 局長	4C	松田 涼利
副局長	3C	岡山 美紗	副局長	3C	瀧住 和加
会計局 局長	4M	柳原 浩介	広報局 局長	4E	田島 らい華
副局長	3M	梅次 琢朗	副局長	4E	佐々木 勇希
体育局 局長	4C	二宮 冬	3E	神田 皆人	
副局長	3C	辻角 晃	企画局 局長	4C	竹内 千尋
			副局長	3M	丹野 颯人

仰岳寮(本郷寮生会)

本郷キャンパス

寮務主事

櫻井 豊



寮務主事から

近年寮生数は減っていない。高度化再編で各キャンパスが3学科になり、しかも今年度から専願制で学生数が定員にほぼ納まったにも拘わらずである。この事は、寮に対する期待は今も大きく、寮の高専教育に対する存在意義が大きい事を示している。だから、寮生諸君は、全学生の範となるよう各分野で精進してほしい。



すき焼き会



消防訓練



本郷キャンパス

仰岳寮総代
電気制御システム工学科4年

海老 秀虎

伝統と改革

今年度は34名の新入寮生を迎えることが出来、元気にやってもらっています。

これまで寮では先輩方からの伝統を重視してやってきましたが、より快適で安全な寮とするために改革をはからないといけない面もあると思います。総代としての責任も感じるところです。微力ながら勇気を持ってやっていきたいと思っています。



寮球技大会

仰岳寮スケジュール

4月	開寮・新入生オリエンテーション 新入寮生歓迎会・寮生会総会
5月	第1回寮球技大会 学生寮避難訓練
6月	寮ボランティア活動(町内清掃)
7月	焼肉会
8月	部屋替え・寮内大清掃 閉寮
10月	開寮 第2回寮球技大会
11月	すき焼き会
12月	寮内大清掃 閉寮
1月	開寮 成人祝賀会 寮生総会(寮生会会長選挙)、予餞会
2月	寮議会 寮内大清掃 1~3年生閉寮 4・5年生、専攻科生閉寮

本郷寮生会役員

役職	クラス	氏名	役職	クラス	氏名
総代	4E	海老 秀虎	厚生委員長	4M	山下 大介
副総代	3M	嶋田 慧斗	規律委員長	4E	吉野 聡汰
総務委員長	4C	木下 彩	ネットワーク部部長	4M	荒川 隆我
会計委員長	3M	伊藤 衣里	選挙管理委員	4E	山川 周人
文化委員長	4M	大川 航平	会計監査委員	4C	島田 侑樹
体育委員長	4C	鬼原 渉			

学生会

射水キャンパス

学生主事
水本 巖



今が大切

中学卒業後、高専に入学したかと思うとあっという間に進路を決める学年になります。高専は大学受験がないから、勉強しなくてもよい。高専卒業後は社会人になるから、むしろ勉強する必要がある。どちらも現実だと思えますが、いずれにせよこれらは自分の人生に関わってきます。日々まさに「今が大切」かと思えます。

射水キャンパス

学生会長
国際ビジネス学科4年
吉田 圭佑



学生会の抱負

今年の学生会は「手探り」をモットーとしています。学生のニーズに応じていくのが私たち学生会のロールです。しかし学生が何を求めているのか、私たちが何をすべきかというのは想像はできても実際に目に映る物ではなく、そして蜃気楼の様にその姿・形を変化させています。そのような状況でも私たちは進みます。だから手探りなのです。

学生会スケジュール

4月	対面式 クラブ・同好会活動紹介
5月	合同球技大会 評議会・委員会
6月	校門指導 海浜清掃
7月	北陸地区高専体育大会 校内カッターレース大会 七夕
8月	全国高専体育大会社行会
10月	海浜清掃 ロボコン東海北陸地区大会応援
11月	校門指導 射水キャンパス球技大会
1月	学生会長選挙
2月	学生会誌「信天翁」発行
3月	卒業生を送る会 合同リーダー研修会

平成29年度学生会執行部

役職	クラス	氏名	役職	クラス	氏名
学生会長	K4	吉田 圭佑	交通委員長	S4	上田 啓太
副会長	S4	原 航世	交通副委員長	S3	山内 誠也
	K4	波多野 世唯	文化委員長	K3	佐藤 菜
総務委員長	K4	浦井 真由	文化副委員長	K2	山本 ひかる
総務副委員長	K2	宮下 日向子	生協委員長	I3	藤田 愛理
書記	I3	野崎 真之介	生協副委員長	I3	寺林 聖斗
	K3	金 賢吾	風紀委員長	K4	吉田 野乃花
会計	K3	赤澤 夏葵	風紀副委員長	I3	舟根 あいか
	K3	川上 真菜佳	体育委員長	K4	森内 麻友
			体育副委員長	K4	二塚 咲来
美化委員長	K3	難波 宇大		K4	杉本 実憂
美化副委員長	I2	西田 華乃音		S4	青木 颯哉
				I2	小森 美和



海浜清掃



校内カッターレース大会

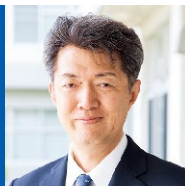


卒業生を送る会

和海寮 (射水学寮会)

射水キャンパス

寮務主事
梶 伸司



和海寮での学び

寮生の皆さんには、和海寮の様々な個性をもつ学生達との共同生活の中で、規則正しい生活による心身の健康の維持や、毎日の学習習慣の定着だけでなく、清掃や学寮運営をおした集団への貢献、さらには他の学生の積極的支援など、社会人としての基礎力を学んでほしいと期待しています。

射水キャンパス

学寮会長
商船学科4年
川端 秀汰



切磋琢磨!!!

和海寮は人数が多く個性豊かな人たちが多いためいろいろな刺激を受けることで、自分を高めることができ、先輩とのつながりの中では上下関係や礼儀を身につけられます。友達がい、先輩がい、後輩がい、よく学び、よく遊び、充実した日々を送る。目標に向かい仲間と挑戦できる寮生活は、高専の大きな特色であると思います。

和海寮スケジュール

4月	開寮・部屋移動(5日) 入寮式・新入寮生オリエンテーション(6日) 学寮総会・新入寮生歓迎会(24日)
5月	閉寮(4日) 開寮(7日) 風紀検査(12日)
6月	防火訓練・自転車点検(21日)
7月	花火大会(18日) 寮内大清掃
8月	閉寮(7日)
9月	開寮・部屋移動(21日)
10月	商船学科4年生大型練習船長期実習開始(2日)
11月	防災訓練(8日) 風紀検査 ハロウィンパーティー
12月	クリスマス会 スポーツ栄養講座 閉寮(22日)
1月	開寮(8日) 学寮会長選挙(14日)
2月	文集「かもめ」発行 寮内大清掃 5年生退寮・閉寮(26日)

射水学寮会役員

役職	クラス	氏名	役職	クラス	氏名
学寮会長	S4	川端 秀汰	風紀委員長	S4	豊田 翔
男子寮長	S4	岡本 凌河	IT管理委員長	I4	屋敷 真吾
男子寮長補佐	S4	上田 啓太	IT管理副委員長	I3	伊野 友恵
女子寮長	K4	山崎 若菜	選挙管理委員長	K4	石倉 歩佳
女子寮長補佐	K4	石倉 歩佳	選挙管理副委員長	I2	弘光 哲也
広報委員長	K4	山本 希幸	低学年指導長	S3	小田 樹太
広報副委員長	I4	杉森 磨愛	フロア長	K3	上村 胡桃
会計委員長	K3	難波 宇大	一階フロア長	S4	木村 祐太郎
会計副委員長	K3	佐藤 菜	二階フロア長	S4	川端 秀汰
設備委員長	S4	高山 碧	三階フロア長	K3	難波 宇大
設備副委員長	I3	小間 翔悟	四階フロア長	S3	徳井 悠仁



ハロウィンパーティー



花火大会



防災訓練

新任教員紹介



本郷キャンパス

電気制御システム工学科
助教
西島 健一

3月まで、企業に勤務していました。出身は金沢市、専門はスイッチング電源とEMCノイズです。高専の学生の多くは、将来、企業技術者になり、日本をリードしていく重要な人財になると思っています。私の経験をその手助けに活かしていきたいと考えています。よろしくお願いたします。



本郷キャンパス

一般教養科 講師
笠谷 昌弘

昨年度まで、表現論や可積分系という数学分野の研究をするとともに、いくつかの高専や大学で数学を教えてまいりました。工学を学ぶ上で基礎的な「ことば」となるのが数学です。
本校の学生が数学を使いこなし、また数学を好きになれるよう、これまでの経験を活かし精一杯努力してまいります。よろしくお願いたします。



本郷キャンパス

看護師
山田 貴子

今まで、国内外の医療機関や学校で看護師及び養護教諭として勤務してまいりました。今までの経験を活かしながら、学生が安心して学修できるよう、心身両面からサポートさせていただきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。



練習船若潮丸 船長
中松 英也

射水キャンパス

本校卒業後、約40年海上勤務をしました。こうして母校の練習船でこれまでの経験を活かして仕事ができることはとても幸せなことです。現場教育をとおして世界に通用するシーマン育成の一助となればと思っています。



練習船若潮丸 一等機関士
檜谷 亮一

射水キャンパス

本校卒業後に得た経験を生かして学生が興味をもって実習に取り組めるようお役に立ちたいと思っています。また学生達の成長の一助になればとも願っています。どうぞよろしくお願いたします。

学級担任一覧

本郷キャンパス

	機械システム工学科	電気制御システム工学科	物質化学工学科	学年補佐
第1学年(担任)	○河原 治	山腰 等	森田 康文	
(副担任)	田尻 智紀	佐藤 圭祐	山岸 正和	
第2学年(担任)	富田 尚	宮崎 真矢	足立 繭子	
(副担任)	池田 英俊	池田 慎治	森 康貴	
		西島 健一		
第3学年	佐瀬 直樹	井澤 正樹	津森 展子	岡根 正樹
第4学年	井上 誠	多田 和広	後藤 道理	古川 裕人
第5学年	浅地 豊久	石田 文彦	篠崎 由紀子	高廣 政彦

○=学年代表

射水キャンパス

	電子情報工学科	国際ビジネス学科	商船学科	学年補佐
第1学年(担任)	林 直人	塩見 浩介	向瀬 紀一郎	
(副担任)	○岡部 寛子	松原 義弘	篠島 司郎	
第2学年(担任)	○寺崎 由紀子	岡本 勝規	近藤 周吾	
(副担任)	クーパー トッド	萩原 信吾	モアス チャールズビル	
第3学年	楽山 進	○山本 有希	西井 典子	星野 朱美
第4学年	的場 隆一	○長谷川 博	中谷 俊彦	星野 朱美
第5学年	○篠川 敏行	村山 雅子	河合 雅司	星野 朱美
実習生			見上 博	

○=学年代表

役職者一覧

校長	賞雅 寛而
副校長(本郷)	(機械)教授 寺西 恒宣
副校長(射水)	(商船)教授 水谷 淳之介
校長特別補佐	(電気)教授 西田 均
校長特別補佐	(電子)教授 新開 純子

教務主事(本郷)・校長補佐	(電気)教授 柴田 博司
教務主事(射水)・校長補佐	(電子)教授 塚田 章
学生主事(本郷)・校長補佐	(物質)教授 川淵 浩之
学生主事(射水)・校長補佐	(電子)教授 水本 巖
寮務主事(本郷)・校長補佐	(電気)教授 櫻井 豊
寮務主事(射水)・校長補佐	(商船)教授 梶 伸司
機械システム工学科長	(機械)教授 岡根 正樹
電気制御システム工学科長	(電気)教授 西 敏行
物質化学工学科長	(物質)教授 高廣 政彦

電子情報工学科長	(電子)教授 小熊 博
国際ビジネス学科長	(国際)教授 西原 雅博
商船学科長	(商船)教授 山本 桂一郎
航海コース主任	(商船)准教授 笹谷 敬二
機関コース主任	(商船)教授 山本 桂一郎
一般教養科長	(一般)教授 河合 均
本郷キャンパス主任	(一般)教授 高熊 哲也
射水キャンパス主任	(一般)教授 河合 均
専攻科長・副専攻科長(本郷)	(電気)教授 高田 英治
副専攻科長(射水)	(電子)教授 阿蘇 司

Toyama Kosen News & Topics

ニュース&トピックス

富山高専ホームページTopicsもご覧ください。
(<http://www.nc-toyama.ac.jp/>)

新入生合宿研修を実施しました。

5月10日(水)～11日(木)に国立能登青少年交流の家で両キャンパス合同の新入生合宿研修を実施しました。

機械システム工学科43名、電気制御システム工学科45名、物質化学工学科40名、電子情報工学科43名、国際ビジネス学科43名、商船学科40名の計254名が参加しました。

5月10日、青少年交流の家に到着後、体験学習を行いました。カッター、カヌー、アーチェリー、ディスクゴルフは屋外で、てん刻、貝殻アート、七宝焼は屋内でそれぞれが希望する活動を行い、キャンパスを越えた交流をしました。夜は講堂で校歌練習を行った後、キャンパスごとに分かれ本郷キャンパスは、グループエンカウンター、射水キャンパスは学科紹介を行いました。



スマホ・ケータイ安全教室

5月11日はスマホ・ケータイ安全教室を受講し、スマートフォン・携帯電話使用時のマナーや情報発信に責任を持つことを学びました。その後のとじま水族館へ移動し、ジンベイザメやイルカショーなどを見学しました。両キャンパスや他学科、クラスメートとの交流を深め、これからのいよいよ本格的に始まる高専生活のための有意義な合宿研修となりました。



カッター実習

囲碁・将棋部が全国高等学校将棋選手権富山県大会で優勝

5月20日(土)に北日本新聞社で開催された第53回全国高等学校将棋選手権富山県大会において、本郷キャンパス囲碁・将棋部が男子団体戦で優勝し、全国大会への出場権を獲得しました。

電気制御システム工学科3年の桐生勇太さん、機械システム工学科3年の奥井健斗さん、電気制御システム工学科2年の橋本竜太さんのチームは、リーグ戦で2戦全勝を収め、昨年に引き続き2連覇を果たしました。

女子個人では、男子を交えたリーグ戦でも準優勝した物質化学工学科2年湊梨緒さんが富山県代表に選ばれました。また、物質化学工学科1年小竹佑佳さんが女子個人戦で準優勝し、女子部員も好成績を収めました。

囲碁・将棋部は、8月3日から4日にかけて宮城県白石市で開催される全国高等学校総合文化祭・全国高等学校将棋選手権大会に出場します。囲碁・将棋部の活躍にご期待ください。

合同球技大会を実施しました。

5月26日(金)に両キャンパス学生会が主催となり、合同球技大会を開催しました。

「球技を通じて両キャンパスの学生の交流をはかり、親睦を深める」ことを目的とし、低学年は本郷キャンパスにて、高学年は射水キャンパスを会場に行いました。当日は、ソフトボール、ドッジボール、ビーチボール、バスケットボールの4種類の球技を行いました。学生は各競技や応援に盛り上がり、楽しい一日を過ごしました。

各競技の優勝チームは以下のとおりです。

射水キャンパス

ソフトボール：本郷専攻科チーム

ドッジボール：電気制御システム工学科4年Aチーム

ビーチボール：電子情報工学科5年Cチーム

バスケットボール：商船学科4年

本郷キャンパス

ソフトボール：雨天のため中止

ドッジボール：雨天のため中止

ビーチボール：商船学科3年Aチーム

バスケットボール：商船学科3年



ソフトボール(本郷キャンパス)



ビーチボール(射水キャンパス)

学生相談室

学生生活を送る上で、学業、進路、友人関係についてはみんなが一度は悩むものです。そういう悩みを相談する窓口が学生相談室です。本郷／射水両キャンパスに学生相談室が設置されています。また高専機構には「KOSEN健康相談室」が設置されています。富山高専／高専機構では学生生活が円滑で有意義に過ごせるように相談に応じられるような体制をつくっていきます。

本郷キャンパス

相談を希望される場合の連絡先

TEL 076-493-0533 (保健室)

メール gaku-soudan@nc-toyama.ac.jp

相談室のスケジュール

月～金曜：15:30～17:00 相談員(各学科教員)

火・水曜：13:00～17:00 カウンセラー(臨床心理士)

場所：相談室(学務課から専攻科棟の間)

備考：試験期間中、長期休業中も事前連絡いただければ対応させていただきます。

射水キャンパス

相談を希望される場合の連絡先

TEL 0766-86-5140 (保健室)

メール soudan@nc-toyama.ac.jp (相談室長と看護師宛)

相談室のスケジュール

月曜：14:30～17:30 カウンセラー(臨床心理士)

水曜：13:30～17:30 カウンセラー(臨床心理士)

火・木・金曜：15:30～17:00 相談室員(教員)

場所：学生相談室(保健室のとなり)

備考：試験期間中、長期休業中も事前連絡いただければ対応させていただきます

KOSEN 健康相談室
TEL 0120-502412

(1) 電話による健康相談

健康相談、医療相談、介護相談、育児相談、メンタルヘルスに関する相談、医療機関情報の提供

(2) メンタルヘルスのカウンセリングサービス

臨床心理士、心理カウンセラーをはじめとするスタッフによる電話及び面談によるカウンセリング

詳細につきましては、高専機構「KOSEN健康相談室(<http://www.kosen-k.go.jp/kenkou.html>)」をご覧ください。





富山高等専門学校

夏季オープンキャンパス OPEN CAMPUS 2017

夢見る力をつくる力へ

本郷キャンパス

8月5日(土)・6日(日)

午前の部 9:00~11:40、午後の部 13:00~15:40

射水キャンパス

8月8日(火)・9日(水)・10日(木)

9:00~11:30

オープンクラス概要

本郷 機械システム工学科

- コース1 電気自動車は自動運転のゆめを見る
- コース2 真空カタバルトでテイクオフ!
- コース3 にじいるパワーストーンを作ろう!~世界にひとつだけの金属結晶~

本郷 電気制御システム工学科

- コース4 歩けえっ!人型二足歩行ロボット!!
- コース5 遊んで学ぼう!電気工作
- コース6 雷センサーをつくろう

本郷 物質化学工学科

- コース7 酸性?アルカリ性?身の回りの水溶液を測ろう!
- コース8 納豆のネバネバのもとを取り出してみよう!

射水 電子情報工学科

- コース9 スマホアプリって自分で作れるの?
- コース10 ロボットの頭脳とは~LEGOを使ったプログラミング実験~
- コース11 電気回路を学んで光電話をつくろう
- コース12 モバイル端末で遠隔操作しよう

射水 国際ビジネス学科

- コース13 異文化について学ぼう

射水 商船学科

- コース14 若潮丸体験航海(航海士・機関士の仕事)

射水 一般教養科

- コース15 波の不思議~光・音・地震~
- コース16 すぐに使える簡単な中国語会話!
- コース17 English for Global Communication. グローバルコミュニケーションのための英語

申込・
お問い合わせ

本郷キャンパス学務課

TEL 076-493-5498 FAX 076-493-5488
E-mail:gaku@nc-toyama.ac.jp

射水キャンパス学生課

TEL 0766-86-5145 FAX 0766-86-5130
E-mail:nyushi@nc-toyama.ac.jp

今後の行事予定 (8月~3月)

月	本 科	専 攻 科	学外行事
8	夏季休業(8・9月) インターンシップ(8・9月) 夏季オープンキャンパス	夏季休業(8・9月) インターンシップ(8・9月)	全国高専体育大会
9	卒業式(射水・商船学科) 保護者懇談会 県外工場見学(本郷4年生) 消防訓練(射水) 商船学科席上課程修了式(射水)	修了式(射水・海事システム工学専攻) 消防訓練(射水)	全国商船漕艇大会(ヨット部門)
10	後学期授業開始 県外工場見学(射水4年生) 県内工場見学(3年生) 校外研修(2年生) 消防訓練(本郷)	入学式(海事システム工学専攻) 後学期授業開始 球技大会(未定) 消防訓練(本郷)	プログラミングコンテスト(全国大会) ロボコン東北北陸地区大会
11	高専祭-志峰祭-(本郷) 企業研究会(未定) 秋季オープンキャンパス 後学期中間試験	高専祭-志峰祭-(本郷) 企業研究会(未定)	
12	富山高等専門学校講演会 冬季休業(12・1月)	富山高等専門学校講演会 冬季休業(12・1月)	ロボットコンテスト(全国大会) デザインコンペティション(全国大会)
1	学習到達度試験(3年生) 推薦入試		英語プレゼンテーションコンテスト(全国大会)
2	学年末試験 学力入試 終業式 卒業研究発表会(商船学科を除く)	特別研究発表会(海事システム工学専攻を除く)	
3	卒業式(商船学科を除く)	修了式(射水・海事システム工学専攻を除く)	

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。